



【一】 次の傍線部と同一の漢字を使うものを一つ選び、答えをマークしなさい。

- ① 学問をオサめる。  
ア、シユウ入 イ、ノウ付 ウ、チ安 エ、シユウ理
- ② 奴隷をカイ放する。  
ア、カイ散 イ、カイ始 ウ、愉カイ エ、カイ送
- ③ 左右対シヨウの建物を建てる。  
ア、シヨウ和 イ、シヨウ介 ウ、シヨウ来 エ、シヨウ号
- ④ 十年後の自分をソウ像する。  
ア、ソウ談 イ、感ソウ ウ、ソウ作 エ、ソウ査
- ⑤ 保ケン委員会に所属する。  
ア、ケン築 イ、ケン定 ウ、ケン康 エ、意ケン

【二】 次の四字熟語の空欄に当てはまるものを一つ選び、答えをマークしなさい。

- ① 悪□苦闘 ア、船 イ、選 ウ、戦 エ、千
- ② 一□一会 ア、呉 イ、後 ウ、護 エ、期
- ③ 一触即□ ア、髪 イ、発 ウ、初 エ、八
- ④ □鳥風月 ア、歌 イ、花 ウ、夏 エ、香
- ⑤ 温故□新 ア、知 イ、智 ウ、稚 エ、治

【三】 次の語句の類義語を語群の中から一つ選び、答えをマークしなさい。

- ① 原因 ② 短所 ③ 進歩 ④ 容易 ⑤ 同意

【語群】 ア、欠点 イ、向上 ウ、賛成 エ、理由 オ、簡単

【四】 次の外来語の意味を一つ選び、答えをマークしなさい。

- ① プロセス ア、理由 イ、結果 ウ、過程 エ、習慣 オ、性格
- ② シンボル ア、象徴 イ、心象 ウ、情緒 エ、形態 オ、公式
- ③ ヒエラルキー ア、皮肉 イ、媒介 ウ、批判 エ、権力 オ、階層
- ④ カリスマ ア、独善的 イ、超人的 ウ、政治的 エ、宿命的 オ、良心的
- ⑤ テクノロジー ア、科学技術 イ、通信技術 ウ、精密機械 エ、情報社会 オ、理工学

【五】次の言葉の意味を一つ選び、答えをマークしなさい。

① 口火を切る。

ア、口から出まかせを言う。

イ、うまいことを言っただます。

ウ、大勢の人の中で最初に発言する。

エ、ものの言い方がうまくなる。

② 頭角をあらわす。

ア、人と言い争いをする事。

イ、他の者より優れている事。

ウ、悪知恵が働く事。

エ、山の頂が見えてきた事。

③ 腑に落ちない。

ア、思い通りにならない。

イ、うまくいかない。

ウ、納得できない。

エ、当たりが外れる事。

④ かいがしい。

ア、骨身を惜しまない。

イ、休む暇もない。

ウ、小さくて愛らしい。

エ、無邪気で明るい。

⑤ 気が置けない。

ア、気づかいしなくてよい。

イ、細かく心づかいをする。

ウ、注意を他に奪われる。

エ、油断できず落ち着かない。

【六】次の傍線部と同じ意味用法のものを一つ選び、答えをマークしなさい。

① つまり共通感覚とは、すぐれて実践的な感覚なのである。

ア、音感にすぐれて作曲家としての才能が豊かな人だ。

イ、味では松茸よりしめじがすぐれていると言われている。

ウ、高齢化社会はすぐれて現代的な問題として注目される。

エ、工業力にすぐれて世界の技術をリードしてきた国だ。

② 雨が降るそうだ。

ア、いかにも眠そうだ。

イ、天気が崩れそうだ。

ウ、今年の夏は暑いそうだ。

エ、彼はえらそうだ。

③ 一月のある日、博物館へ行った。

ア、家にある本は全部読んだ。

イ、次の日曜日に発表会がある。

ウ、体力に自信がある人を探す。

エ、ある笛の名人に呼び出された。

- ④ 開いた窓から雨が吹き込む。  
 ア、ようやく宿題が終わった。  
 イ、曲がりくねった道を歩く。  
 ウ、昨日見た夢が忘れられない。  
 エ、一度家に帰った後、遊びに行く。
- ⑤ 雪の降る朝はたいそう寒い。  
 ア、この本はどなたのですか。  
 イ、動くのが面倒になる。  
 ウ、この映画はとても面白い。  
 エ、これは彼女の描いた絵です。

【七】 文学史について次の各問に答えなさい。

- ① 「祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり」で始まる軍記物語の作品名を選び、答えをマークしなさい。  
 ア、竹取物語                   イ、伊勢物語                   ウ、平家物語                   エ、今昔物語集
- ② 『枕草子』の作者名を選び、答えをマークしなさい。  
 ア、紫式部                   イ、鴨長明                   ウ、紀貫之                   エ、清少納言
- ③ 「ちはやぶる 神代も聞かず 竜田川 からくれなゐに 水くくるとは」を詠んだ歌人で『伊勢物語』の主人公とされている人物を選び、答えをマークしなさい。  
 ア、小野小町                   イ、文屋康秀                   ウ、大友黒主                   エ、在原業平
- ④ 『ハムレット』や『ロミオとジュリエット』を書いた作者名を選び、答えをマークしなさい。  
 ア、ヘミングウェイ           イ、シェークスピア           ウ、ヘルマン・ヘッセ           エ、トルストイ
- ⑤ 夏目漱石の作品ではないものを選び、答えをマークしなさい。  
 ア、走れメロス                   イ、坊ちゃん                   ウ、三四郎                   エ、吾輩は猫である

【八】次の文章を読んで後の間に答えなさい。

親父ギャグーほんの軽い気持ちで言ったつもりでダジャレが、周囲を凍てついた雰囲気させてしまった経験はないでしょうか。若い頃はダジャレばかり言う中年にだけはなりたくないと思っていたのに、ふと気づけば（いや、本人は気づいていないのかもしれませんが）かつて軽蔑していた人間像に近づいている。ちょっとばかり落ち込む瞬間です。

どうして①親父ギャグにはマイナスのイメージが定着しているのでしょうか。そもそもダジャレはくだらないものなのでしょうか。ここでは②ダジャレの真価を探るべく、ダジャレのしくみを考えてみましょう。ヒントは言語学に隠されているようです。

言語は高度に知的な産物です。私たちが日常的に使用する単語数は、多い人で一万を超えるといわれています。膨大な語彙を巧みに使いながら私たちは会話をしているわけです。会話中、言葉はスラスラとよどみなく出てきます。一万個もの大容量データに検索をかけ、瞬時に回答を見つけ出し、次々に繋ぎ合わせながら言葉を継いでいく。そんな処理を、ほとんど無意識に、驚くべきスピードで行なっているのです。

こうした高次な処理を可能にしているポイントは、単語が脳の中で秩序だつて貯えられていることにあります。ここでいう秩序とは「A」や「B」のことです。これがよくわかる例は「連想ゲーム」でしょう。「C」「白い」と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。雲、チョコレート、アイスクリーム、黒い……。人によってさまざまですが、いずれも白色となんらかの意味的なつながりのある単語だと思えます。いきなり「聖徳太子」や「ガラパゴス島」などという無関係な言葉が連想されることは、その人に特別な思い入れや体験がない限り、ありえませんが、単語は通常、意味の近いもの同士が関連づけられて脳に保管されています。効率のよい整理法が円滑な想起に効果を発揮しているわけです。（I）

「D」、このカテゴリー化が通用しない場合があります。子どもです。幼い脳では、意味によって類別化されているのではなく、単語の「音」によって結びつけられることが少なくありません。その結果、似た発音に連想が引きずられます。子どもでは「白い」から「広い」を連想することは珍しくありません。（II）音が似ているからです。

実際、ダジャレをもっとも頻繁に口にするのは幼児から小学生にかけての年頃です。これはまさに、言葉を「意味」としてではなく、「音」として捉えていることの表われです。おそらく、音で単語を扱うほうが思考が単純で、脳に負担が少ないのでしょう。大人でもダジャレが増えるケースがあります。たとえば山登りなどのハイキングでは、登山中よりも下山中の会話でダジャレが多いことが知られています。疲労のせいでも、言葉の内容を深く考えずに、単語の表面、つまり音だけに脳がより反応するようになっていっているのです。もしかしたら、親父ギャグを連発する大人たちは、仕事で疲れていて脳が「子ども化」しているのでしょうか。

アメリカに留学していた頃、日本語初心者の欧米人の方々に接する機会が多々ありました。「E」意外なことに気づかされます。彼らも頻繁に日本語でダジャレを言うではありませんか。呆れるほどのダジャレ量です。こればかりでした。大人であっても、言語を習いたての頃は、③子どもと同じような新鮮な脳を持っているのです。

表層としての「音」、深層としての「意味」。（III）二つが揃ってはじめて言語として機能します。近代言語学の父ソシュールがこの事実をいち早く指摘しました。しかし、私たちは普段の生活では、その一方の「意味」のみに頼って言葉を分類し、もう一方の性質である「音」による連想を無視しがちです。いや、「音」による連鎖を「親父ギャグ」と軽蔑をこめ、避けようとさえします。しかしこの姿勢は、せっかくの言葉の二面性をフル活用せずに、あえて一面のみに使用制限するものだといえます。（IV）

思い巡らせてみれば、④和歌に使われる「掛詞」という手法は、まさに「音」による統合法です。『百人一首』を挙げるまでもなく、古来日本の名文学には同音異句を使った遊びが多く見られます。世界に目を向けても、漢詩や欧米の詩では行末に「韻」を踏むのが⑤常套です。調べてみれば、これらの芸術技法はすべてダジャレです。杜甫やダントやシェークスピアなどの文豪たちも「音」の類似性に敏感だったのでしょうか。

一方、現代の私たちは、言葉遊びに没頭した子どもの頃の純真さを忘れ、音そのものを楽しむ心の余裕がなくなっているとは言えないでしょうか。言葉とはただの会話用シグナルではありません。芸術にもエンターテイメントにもなりません。⑥ダジャレは言葉の潜在能力を活かした一つの表現手段。ダジャレを言える脳は、余裕のなくなった現代においてこそ、むしろ歓迎されるべきものかもしれません。ただし状況をわきまえないと、せつかくの高尚な芸術行為も、低俗な悪癖として⑦一蹴いちしゅうされてしまいますから、⑧無思慮な使用は控えなければなりません。

(池谷裕二「脳はなにかと言いつする」)

問一 本文中の空欄〔A〕〔B〕のそれぞれに当てはまる語句の組み合わせとして最も適当なものを次の中から一つ選び、答えをマークしなさい。

- ア、A 同一性 ・ B 連動性                   イ、A 類似性 ・ B 関連性  
ウ、A 積極性 ・ B 論理性                   エ、A 発展性 ・ B 主体性

問二 本文中の空欄〔C〕〔D〕〔E〕に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを次の中から一つ選び、答えをマークしなさい。

- ア、C もし ・ D しかし ・ E けれど                   イ、C たしかに ・ D また ・ E しかし  
ウ、C たとえば ・ D ところが ・ E すると                   エ、C たとえば ・ D もちろん ・ E けれど

問三 傍線部①「親父ギャグにはマイナスのイメージが定着している」と言われる原因として最も適当なものを次の中から一つ選び、答えをマークしなさい。

ア、多くの人たちが「親父ギャグ」を価値のないものと感じている原因は、親父ギャグを連発する大人たちの無意味な言葉の連想が周囲を凍てついた空気にさせていることに気がついていないと感じているから。

イ、社会の大半の人々が「親父ギャグ」をくだらないと感じてしまう原因は、仕事での疲労感が増すことによって脳が「子ども化」してしまうために親父ギャグを連発すると考え、「音」による連鎖に対し軽蔑をこめ、退けているから。

ウ、多くの人たちが「親父ギャグ」をくだらないと感じてしまう原因は、日常生活において言葉を「意味」だけに頼って使用してしまうことが多く、「音」によって捉えた言葉を浅く感じてしまうから。

エ、社会の大半の人々が「親父ギャグ」を価値のないものと感じている原因は、日常生活の中でダジャレを受け入れるだけの心の余裕がなくなってしまうから。

問四 傍線部②の作者の考える「ダジャレの真価」についての説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、答えをマークしなさい。

ア、言語における「音」の機能を活かした表現手段。

イ、高度に知的な言葉を練り出すことのできる芸術行為。

ウ、脳への負担を軽減することのできる高尚な芸術行為。

エ、言葉を「音」によって結びつけた低俗な表現手段。

問五 傍線部③「子どもと同じような新鮮な脳」の意味内容の説明として最も適当なものを次から一つ選び、答えをマークしなさい。

ア、好奇心旺盛な子どものように、目新しいものに興味や関心がわき、どんなものでも吸収しようとする。

イ、現代の若者たちのように、意味を深く考えずに脳が直感で物事を捉えて行動をしようとする。

ウ、無知な子どものように、新鮮な刺激を与えて、使われていない脳細胞を活性化させるとのこと。

エ、幼い脳のように、言葉を意味によって類別化するだけでなく、音によっても言葉を認識すること。

問六 傍線部④「和歌に使われる「掛詞」という手法」とあるが、次に挙げたa～cの和歌に使用されている「掛詞」の説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、答えをマークしなさい。

- a 花の色は 移りにけりな いたづらに わが身世にふる ながめせし間に
- b あけやらで まだ夜は深き 雪のうちに ふみ見る道は 跡やなからん
- c 春過ぎて 夏来にけらし 白妙の 衣ほすてふ 天の香具山

ア、aの和歌は「ふる」に「降る」・「経る」、「ながめ」に「長雨」・「眺め」、bの和歌は「ふみ」に「踏み」・「文」が掛けられている。

イ、aの和歌は「ながめ」に「長雨」・「眺め」、cの和歌は「来」に「来る」・「着る」が掛けられている。

ウ、bの和歌は「あけ」に「明く」・「開く」、cの和歌は「天」に「天の香具山」・「雨」が掛けられている。

エ、aの和歌は「ふる」に「降る」・「経る」、bの和歌は「ふみ」に「踏み」・「文」、cの和歌は「来」に「来る」・「着る」が掛けられている。

問七 傍線部⑤「常套」⑦「一蹴」の語句の文脈上の意味を次の1～6の中より正しく選んだ組み合わせとして最も適当なものを次の中から一つ選び、答えをマークしなさい。

- 1 価値ある言葉という意味      2 古くからの習慣という意味      3 手段・方法という意味
- 4 言葉の響きという意味      5 全く取り合わずはねつけるという意味      6 失敗を繰り返すという意味

ア、⑤の意味は1      ⑦の意味は6      イ、⑤の意味は2      ⑦の意味は5

ウ、⑤の意味は4      ⑦の意味は5      エ、⑤の意味は3      ⑦の意味は6

問八 傍線部⑥「ダジャレは言葉の潜在能力を活かした一つの表現手段」とあるが、「言葉の潜在能力」と意味内容の上で最も関係の深いものを次の中から一つ選び、答えをマークしなさい。

ア、言葉のカテゴリ化      イ、言葉の持つ「音」と「意味」の二面性

ウ、漢詩や欧米の詩の「韻」      エ、特別な思い入れや体験

問九 本文中には次の一文が欠けている。本文中の(Ⅰ)～(Ⅳ)の中からこの一文が入る箇所として最も適当なものを次の中から一つ選び、答えをマークしなさい。

脱落文 「この二つは不可分な言葉の側面です。」

ア、(Ⅰ)      イ、(Ⅱ)      ウ、(Ⅲ)      エ、(Ⅳ)

問十 傍線部⑧「無思慮」の「無」のように、ある言葉について、その言葉を否定する働きをする接頭語がある。この言葉と同じ接頭語のつく言葉として適当なものを次の中から一つ選び、答えをマークしなさい。

ア、日常      イ、養生      ウ、公式      エ、沙汰